

## 市職員の不祥事についてのお詫び

すでに新聞報道等で報じられておりますとおり、本市職員による公金着服という不祥事が発覚し、直後に近親者から全額弁償はありましたが、事件の重大性を鑑み、2月18日付で本人を懲戒免職、管理監督責任を怠った市長等に減給等の処分を行ったところです。常日ごろから、市職員としての自覚と責任をもって、職務に取り組むように指導を行ってきたにもかかわらず、このような市民の皆様への期待と信頼を大きく裏切るような事件が発生したことについては、痛恨の極みであり、ただただ深くお詫び申し上げるしかありません。今後は、職員のモラルに依存していた公金収納業務に関して、組織内でのチェック機能を強化するなどの再発防止策を講じるとともに、二度とこのような不祥事が起こらないように綱紀粛正の再徹底を図り、市民の皆様への一日も早い信頼回復に向け、職員一丸となって全力で職務に取り組んでいく決意です。

## 市長から市民のみなさんへ

91

山口小野田市長 白井 博文

先日、文化会館で山口県学生ピアノコンクールが行われ、私も市長賞の授与という大役がありましたので、会場に赴きました。選抜された精鋭の技の競演を十分に堪能したわけですが、この30年以上も続く、伝統あるコンテストが来年以降も文化会館で開催されることが内定しました。関係各位のみなさまのご配慮に感謝するとともに、たいへんうれしく感じているところです。県内の音楽の拠点として文化会館が活用され、文化の香りのするまちづくりをすすめていくうえで、弾みがつくことを期待しています。

### 新幹線厚狭駅が10周年を迎えます

表紙写真でご紹介のとおり、今月、新幹線厚狭駅が開業10周年を迎えます。合併4周年行事を兼ねての祝賀イベントが3月14日に開催されますので、ぜひ、多くの方にお越しいただきたいと思っております。もちろん、これからも更なる利用者の増加を目指して、JRはじめ、関係団体と連携しながら、施策をすすめていくつもりです。

厚狭駅は山陽小野田市のまちづくりの核として位置づけられているものです。駅周辺の活性化なしに山陽小野田市の発展はないと言われる中で、新幹線口側は、来年度、土地区画整理事業が終了する予定で、

今後、大きな発展が見込まれます。一方の在来線口には、駅前商店街、総合事務所、図書館、公民館などがあり、人口も集中しています。新幹線を挟んでの駅の"南北"を一体的にとらえ、駅を中心としたまちづくりをすすめていきたいと考えます。

### ボランティア活動してみませんか？

市内小・中学校で児童生徒の学習補助、環境整備を行う「学校支援ボランティア」のみなさんの"奮闘ぶり"を4ページからご紹介しています。折しも、"団塊の世代"の大量退職時代を迎え、地域社会を省みる余裕のなかった方々が、"第二の人生"をどのように過ごすか、あれこれと思案されていると思いますが、まずは、ボランティア活動に参加されてみて、"いきがい再発見"のきっかけにされてみてはいかがでしょうか？たくさんの方からのご応募をお待ちしています。

豊かな人生経験をもった方々と触れあうことは、子どもたちに有形無形の財産をもたらすことでしょう。ただ一つ、気がかりなのは、ボランティアとはいえ、現時点では、みなさんの"奉仕の心"に甘えるばかりで、市から"感謝の気持ち"の"お返し"を何ら行っていないということです。この点については、これからの検討課題にさせていただきたいと思っております。